

新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。

皆様にはお健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

日頃より、当法人の運営に多くの方々のご支援をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、来年3月には法人設立30周年を迎えます。時折、10周年、20周年の記念誌を読み返しなが、法人設立時のご苦労やあだちの里が大切にしてきたこと、あだちの里が果たしてきた役割などを振り返っています。しかし、30年前と今とは、法制度も社会も大きく変わっていることを考えますと、あだちの里の30年の歴史を基礎に、あだちの里の存在意義、あだちの里らしさ、今後あだちの里が大切にしていきたいことなどを改めて明確にしていく必要があると強く感じています。

そこで、30周年に向けて、昨年からの理念等の再構築、つまり法人ブランドの再構築に取り組んでいます。法人設立時やその後の成長期をご存知の方や現在の親の会の役員の皆様からも貴重なお話を伺いました。また、全職員からアンケートで思いを寄せていただき、あだちの里の良いところ、課題、仕事のやりがいなど参考になることがたくさんありました。

ご利用者に真摯に向き合い、ご利用者の笑顔と成長にやりがいを感じている職員が多いことをとても頼もしく思いました。大切なことは、ご利用者も職員もイキイキ、ワクワクできることだということを強く感じています。

全職員が同じ思いで、同じ方向を向いていけるように、そして外に向けても強くアピールできるようさらに検討を進めていきます。

ところで、当法人は、関係機関をはじめ多くの方々のご支援と職員の努力により、社会福祉法に規定する特定社会福祉法人に位置付けられる規模に成長しました。しかし、規模を大きくすることではなく、良いサービスを提供すること、地域の皆様に信頼され、役に立つこと、そして、職員が安心して働き続けられること、これらに引き続き力を注いでまいります。

本年もよろしくお願いいたします。

理事長 有賀 純三



あだちの里 法人ニュース



新春号 No.94

令和7年1月吉日

社会福祉法人あだちの里

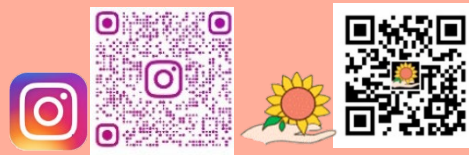
〒121-0813

東京都足立区竹の塚七丁目19番7号

TEL 03 (5831) 1721

FAX 03 (5831) 1720

HP : <https://a-sato.or.jp/>



第94号 ご案内

1P
新年のご挨拶

2~3P
希望の苑(通所)新規事業

4P
インターンシップ開催について
あだちの里後援会について



希望の苑(通所)新規事業について



【新規事業開始の経緯】

あだちの里が設立されて 28 年。ご利用者も年齢を重ね、各事業所での現状は変化しています。年々、高齢化の波を感じられる状況があり「以前はできていたことが難しくなった」「活動ペースが合わない」「作業はしないでゆっくり過ごしたい」といった声も多く聞くようになりました。また、高齢化に伴う機能低下等が要因となり、施設移行をする方も増えている中、あだちの里中期事業計画においても法人の課題として位置付けていました。

そのような状況で、昨年度末に竹の塚ふれあいセンター(地域活動支援センター)が事業廃止となり、その後のスペース活用を検討する中で「高齢化」というワードが自然と挙がったことから「主に加齢に伴う身体の機能低下等が見られる方」を対象とした事業開始の検討を始めました。

今回は、令和 7 年度からの開始する希望の苑の新規事業の概要や特色等をご紹介します。

【事業概要】

事業開始・場所	令和 7 年 4 月 1 日 ・ 希望の苑 4 階
施設・事業	希望の苑(通所)・ 生活介護(生活訓練型)
定員	20 名
対象	加齢に伴う身体の機能低下等が見られる知的障がいの方
活動	<p>【選択メニュー】 専門講師による活動、レクリエーション、季節行事、散歩、お茶会など</p> <p>【訓練メニュー】 機能維持プログラム、入浴サービス</p> <p>【その他】 施設厨房の昼食提供(栄養士による献立作成、栄養相談) 看護師による健康相談</p> <p>* 作業は行わず、工賃の支給はありません。 * 送迎もあります。</p>

【事業所の方針】



新規事業では、3 つの方針を基にニーズに沿った支援を行います。

1 身体等の機能維持

加齢による身体の機能低下等を緩やかにできるよう、専門職の指導の基、一人ひとりに合ったサービスを提供します。

2 自己表現を拡げる

ご利用者の想いを大切に、活動を通じて自己表現が拡がるようにサポートします。



3 気持ちの安定

ゆったりとしたペースを基に環境を整え、他者との交流の場、安心できる居場所となることで気持ちの安定につなげます。

【特色】

専門職の指導による機能訓練



理学療法士(PT)、作業療法士(OT)、言語聴覚士(ST)が定期的に訪問し、個々に合わせた機能訓練を提案します。
設定されたメニューを基に、機能維持や機能低下が緩やかになるよう取り組みます。



大浴場での入浴支援



大浴場を利用した入浴サービスを提供します。
支援員の介助だけではなく、ご本人の力が伸ばせるよう支援します。
安全面を第一に体制を組みますので週に1、2回から始めます。



施設厨房での昼食提供 広々食堂



広々とした食堂で昼食を提供します。
栄養やカロリーバランスを考えた栄養士による献立作成の他、季節毎のバリエーションに富んだイベント食を提供します。
食事提供の仕方も相談に応じて対応します。



【日課】

	活動内容
9:00	通所
	健康チェック 朝の会 体操
10:00	【活動】
	自主活動 散歩 入浴等
12:00	口腔体操 昼食 口腔ケア 休憩
13:30	体操
	【活動】
15:30	機能訓練 レクリエーション 散歩 自主活動
16:00	ティータイム(週末)
	帰りの会



* 現時点でのイメージです。開始、終了時間は異なる場合があります。

【事業コンセプト】

加齢に伴う身体の機能低下等が見られる方が



ゆったりとしたスペースで ゆっくりとしたペースで



自分らしく活動できるよう支援します

新たな事業展開で取り組むことは、ご利用者の選択肢を拡げ、意思決定支援やその人らしく地域で暮らしていくことに繋がると考えています。開所した後の様子をまたお伝え出来たらと思います。

関心のある方は、『希望の苑(通所) 03-5831-1801』までご連絡ください。

あだちの里の新たな取り組みにご注目ください！

インターンシップ開催について

今年もあだちの里では冬のインターンシップを令和6年12月から令和7年2月末まで実施いたします！より多くの学生の皆さんに「福祉の仕事」や「障がい福祉の仕事」を知っていただきたいと思い、2026年3月卒業の学生向けに3コース準備をしています♪

1DAY インターンシップでは、施設で働く職員と一緒に障がいのあるご利用者と関わりながら軽作業等の活動を行います！

2DAYs インターンシップでは、1DAYの内容に加えて、2日目にはあだちの里で運営する2つの施設に見学・体験に行きます！

どちらも施設やあだちの里の雰囲気を感じていただける内容になっています★

最後に**オンラインインターンシップ**では、あだちの里で働く職員の一日に密着し、職員の仕事内容についてお伝えしていきます！

「福祉の仕事って、どんなことをするんだろう？そんな疑問を解決できるインターンシップです。またどのコースも若手職員と交流できる時間を作っています♪学生の皆さんと年の近い若手職員が、皆さんの不安や悩みの解消に繋げられるようにお話をさせていただきます！

障がい者施設での体験を通じて、学びと成長の機会を得られるだけでなく、人と人とのつながりの大切さを実感できます。私たちがしっかりサポートしますので、お気軽にご参加ください！！ご予約はお電話やメール、マイナビからよろしくお願いいたします◎

マイナビ2026



【担当】あだちの里 法人本部 インターンシップ担当

TEL : 03-5856-4051 / ① : a-jimkyoku@a-sato.or.jp



あだちの里後援会について

あだちの里が運営する施設等の円滑な経営と充実並びに施設利用者の地域社会における社会参加と自立を促進するためにご支援いただいています。

3つの後援会

綾瀬後援会、竹の塚後援会、谷在家後援会の3つの後援会があります。

ご賛同お願いいたします

特別会員：1口 10,000円 一般会員：1口 2,000円

※ご賛同いただける場合は、右記の受付窓口までご連絡をお願いいたします。

【お問い合わせ】

綾瀬後援会 会長 大池 勝巳
受付窓口 綾瀬ひまわり園
連絡先 03 (3629) 3231

竹の塚後援会 会長 國井 幹雄
受付窓口 竹の塚ひまわり園
連絡先 03 (5831) 1721

谷在家後援会 会長 浅香 孝子
受付窓口 谷在家障がい福祉施設
連絡先 03 (3853) 0632

**あだちの里のホームページに申込書を掲載しています！
皆様のご入会をお待ちしております！**